

## ①学習課題（中学校3年生）



### 【国語】

#### <内容>

○教科書の「社会との関わりを伝えよう（P36～P40）」を参考にして、自分の体験や考えたことを、聞く人の心に残るようにスピーチをするためには、どのような工夫をしたらよいか考えてみよう。また、自分の考えたことを家の人に伝えてみよう。

（前週からの継続）

#### <取り組み方>

- ① 前回の学習課題に取り組んだノート等を見返し、話題、相手と目的を決め、ノート等を書き出してみよう。
- ② 実際に話すための構成メモを作成しよう。
  - ・時間配分、内容、話し方（で注意するところ）などの観点を意識しよう。
  - ・P38「構成メモの例」のような形式で作成してみよう。
- ③ メモをもとにスピーチ練習をしてみよう。
  - ・繰り返し練習をして、メモを見ないでスピーチできるようになろう。
- ④ メモを見ないでスピーチできるようになったら、家の人に聞いてもらいアドバイスをもらうか、自分のスピーチを録音して聞いてみるか、鏡を見ながらスピーチを試みるかしてみよう。
- ⑤ 自分のスピーチについて、次の観点から振り返ってみよう。また、振り返ったことを家の人に伝えてみよう。
  - ・準備はしっかりできたかな？  
ここまでの学習課題に頑張って取り組んだ人は、全員、準備はしっかりできたといえますね。悩んだりしながら、自分なりに考えることができたかどうか重要です。
  - ・練習の成果は発揮できたかな？
  - ・自分の目的は達成できたかな？ どういう点からそう考えたかな？
  - ・自分の話はわかりやすく伝わったかな？ どういう点からそう考えたかな？
  - ・もしも、話す相手が変わったら、スピーチはどのように変わったかな？ どういう点からそう考えたかな？

※①～⑤に取り組む中で気付いたことや考えたことについて、取組シートに記録しておこう。

※⑤について、家の人に伝えることが、どうしても難しい場合は、目の前に家の人がいると想像して、自分の考えを声に出して説明するというだけでもかまいません。

## 【社会】

### <内容>

なぜ日本は、戦争を拡大していったのでしょうか。調べたり考えたりしたことを、取組シートやノートにまとめましょう。

### <取り組み方>

- (1)教科書 P224～225 の資料①、②や本文を参考に、第二次世界大戦が始まってから、日本は欧米諸国とどのような関係を築こうとしたのか調べてまとめよう。
- (2)教科書 P226～227 の資料①、③や本文を参考に、日本の植民地や占領下の地域では、どのような政策が行われたのか調べてまとめよう。
- (3)教科書 P228～P231 を参考に、戦局の悪化によって、日本人々の生活はどのように変化したのか調べてまとめよう。

※「札幌市平和バーチャル資料館」のライブラリーにある、戦争の体験談や映像を見て、思ったり考えたりしたことを書いてみよう。

URL <http://www.city.sapporo.jp/ncms/shimin/heiwa/>

### <学習のヒント>

- (1)教科書 P181、P201、P225 の本文を読んで、日本とアメリカが対立した理由を「資源」と「満州」に着目して考えてみましょう。
- (2)教科書 P226①「アジアと太平洋での戦争」を見て、日本が進出した国や地域に着目して考えてみましょう。
- (3)学生はどのような生活を強いられたのでしょうか、教科書 P228 の資料①、③、教科書 P230 の資料⑤に見て考えてみましょう。

●本文中に出てきた国や地名の場所を地図帳で確認してみましょう。

## 【数学】

## ＜内容＞

正方形の1辺の長さを考えてみよう。

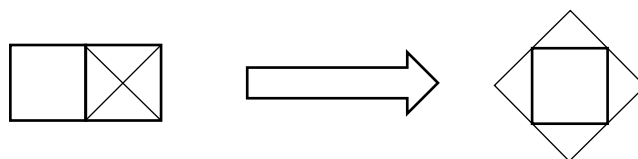
～いろいろな面積の正方形をかけるかな？～

## ＜取り組み方＞

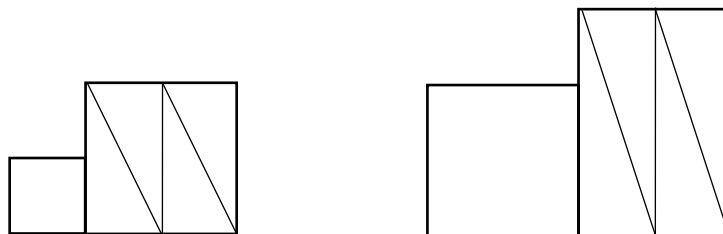
- ① 次のページにあるドット用の紙に、面積が  $1\text{ cm}^2$ 、 $4\text{ cm}^2$ 、 $9\text{ cm}^2$ となる正方形をかき、その正方形の1辺の長さを求めてみよう。  
また、面積が  $100\text{ cm}^2$ となる正方形の1辺の長さも求めてみよう。（この正方形は用紙にかかなくてよいです。）
- ② ドット用の紙に、面積が  $2\text{ cm}^2$ 、 $5\text{ cm}^2$ 、 $10\text{ cm}^2$ となる正方形をかき、その正方形の1辺の長さを測ってみよう。
- ③ ①で求めた正方形の1辺の長さと、②で測った正方形の1辺の長さを比較して、気が付いたことを「取組シート」やノートに書いてみよう。（家の人に説明してもよいです。）
- ④ 面積が  $5\text{ cm}^2$ の正方形の1辺の長さを  $x\text{ cm}$ とすると、 $x^2 = 5$ という式が成り立ちます。この  $x$ はどのくらいの大きさになるか、教科書 P48 を参考にして小数第三位まで求めてみよう。（電卓を使ってもよいです。）
- ⑤ 2乗すると5になる正の数の表し方を教科書 P48 で調べ、書いてみよう。また、面積が  $10\text{ cm}^2$ となる正方形の1辺の長さを、その表し方で書いてみよう。

## ＜学習のヒント＞

- ① 正方形の面積は（1辺）×（1辺）だから、面積が  $100\text{ cm}^2$ となる正方形の1辺の長さを求めるには、（1辺）×（1辺）＝100の式を考えればいいね。
- ② 例えば、面積が  $2\text{ cm}^2$ の正方形は、下図のように面積が  $1\text{ cm}^2$ の正方形を2つ考え、そのうち1つの正方形を4つの三角形に切り分けて並べかえるとかくことができます。



面積が  $5\text{ cm}^2$ 、 $10\text{ cm}^2$ となる正方形は、それぞれ下の図を参考に、同様に考えてみよう。



- ③ 1辺の長さはどんな数になっていますか。また、それぞれの長さを2乗したらどうなりますか。
- ④ ③で1辺の長さを2乗しましたが、ぴったり5になったでしょうか。  
例えば、 $2.2^2 = 4.84$ だから  $x$ は2.2より少しだけ大きい数ということになるね。
- ⑤  $\sqrt{\quad}$ を根号といいます。長さを表すときは、単位が必要ですね。



## 【理科】

### <内容>

◆「げんすうぶんれつ減数分裂」とはどのような細胞分裂でしょうか。「体細胞分裂」と比較してまとめてみましょう。

### <取り組み方>

- ① 体細胞分裂によってできる細胞と、減数分裂によってできる細胞にはどのような違いがあるでしょう。「染色体の数」に着目しながら、図や言葉を用いてまとめてみましょう。
- ② せいしよくさいぼう生殖細胞をつくるときに、どうして減数分裂をする必要があるのでしょうか。予想してみましょう。

### <学習のヒント>

- ・教科書 P16 を参考にしてみましょう。
- ・体細胞分裂と比較する際には、4月20～24日の課題を参考にするとよいでしょう。

## 【英語】

<内容>

◆これまで学んだ語いや表現を使って、自分の意見を英語で言ってみましょう。

<取り組み方> 2種類の学習方法がありますので、どちらかを選択しましょう。

★動画を見ながら取り組む課題です。

(1)ALTの先生の話聞いて、次の質問に口頭で答えてみましょう。

Q1. What is she talking about?

Q2. Which does she like better, school uniform or casual wear?

Q3. Why does she like it?

Q4. Did she wear a school uniform in America?



※右上のQRコードから動画が見られない場合は、札幌市教育委員会ホームページの学習課題からも視聴できます。

(2)ALTの先生の最後の質問に対し、あなた自身の意見とその理由を英語で言ってみましょう。※理由は、できるだけたくさんあげてみましょう。

(3)(2)で話したことや、話そうとしたことを、「取組シート」や「家にあるノート」に英語で書いてみましょう。

★動画を見なくても取り組むことができる課題です。

(1)2年生の教科書P94をよく読んで、【問い】に対し、自分ならどのように答えるか、考えを整理しましょう。

【問い】 Which is better, summer or winter? Why?

(2)(1)の取組を参考に、次の質問に対し、あなた自身の意見とその理由を英語で言ってみましょう。

Which is better, rice or bread for breakfast? Why?

※理由は、できるだけたくさんあげてみましょう。

(3)(2)で話したことや、話そうとしたことを、「取組シート」や「家にあるノート」に英語で書いてみましょう。

<学習のヒント> 答え方の例

Q:Which is better, A or B? Why?

A:I think A is better (than B) because ...

★教科書の新出単語、本文などの音声や解説は、教科書会社のホームページから視聴することができます。



※QRコードが読み取れない場合は、教科書会社のホームページから視聴できます。

札幌市教育委員会ホームページ>「臨時休業中の学習課題」>PDF<中学校教科書一覧>

【 保健体育 】

動画の解説もあります。



＜内容＞「体づくり運動」でねらいの異なる4つの運動に取り組んだことを基にして運動の計画を作成し、実践してみよう。

＜取り組み方＞

動画 URL <https://youtu.be/tMtqyMLvrio>

動画とイラストを参考に関節や筋肉の動きにあった運動を選んでやってみよう。

①【体の柔らかさ】＜18日～22日＞

今週はココ

今後の見通しです。  
今週はやらなくていいです。

どの部位を解緊しているのかを意識しながら、可動範囲を徐々に広げよう。負荷の少ない動的な運動から始めよう。

体の各部位を前もって緊張したり、意識的に解緊したりして、可動範囲を広げよう。

リズミカルに曲げ伸ばし

ゆっくり10秒キープ

☑柔らかさ ※やってみた運動を書いてください

☑どのくらいの負荷をかけるとよいだろうか？

※今週は体の柔らかさについて行いました。来週以降  
②⇒③⇒④⇒⑤と進んでいきます。

＜学習のヒント＞

- 体の柔らかさで気持ち良いとちょっと痛いところの間を探してみよう。
- 室内で行う場合も安全に留意して行いましょう。

②【巧みな動き】

ゆっくりした動きから素早い動き、小さいから大きい、弱いから強い、易しい動きから難しい動きへと発展させよう。

動きに対応してタイミングよく動く、バランスをとる、リズミカルに動く、力を調節して素早く動く能力を高めよう。

様々な動作

様々な用具

様々な空間

③【力強い動き】

繰り返すことのできる最大の回数などを手がかりに、無理のない運動の強度と反復回数を選んで行おう。

自己の体重や抵抗を負荷として、それらを動かしたり移動させたりして、力強い動きを高めよう。

重い物で

二人組で

自体重で

④【動きを持続する能力】

心拍数や疲労感などを手がかりにして、無理のない運動の強度と時間を選んで行うようにしよう。

1つ又は複数の運動を一定の時間連続して行ったり、回数を反復したりして、動きを持続する能力を高めよう。

1つの種目で

複数の種目で

⑤自分なりに効率よく行う運動やバランスよく高める運動の組み合わせ方を見付けよう。

■①～④の中から2つを選ぼう

--	--

■運動後に実感した効果を考えてみよう

--

**【美術】** ※美術は、月に1度の課題となります。

**<内容>**

- 普段の生活や学校生活がより豊かになるような標識やマークのデザインを考えてみましょう。

**<取り組み方> ※別添のワークシートにまとめましょう。**

- ① 下の「学習のヒント」を参考にして、生活の中にある様々な情報を伝える標識やマークを見つけ、1つ選んでスケッチしましょう。（できるだけ色鉛筆などで着色しましょう。）
- ② 選んだ標識やマークについて、伝えたい内容をより分かりやすく伝えるための「形」や「色」、その組み合わせ方などの、よさや工夫されているところを自分なりに見つけ、記入してみましょう。
- ③ 普段の生活や学校生活の中で、「標識やマークがあつたらいいな」と思う場面を想像し、いくつか挙げて記入してみましょう。
- ④ 美術2・3の教科書P64～66を参考にして、普段の生活や学校生活をより豊かに過ごしやすくするための標識やマークのデザインを考え、スケッチしてみましょう。  
（できるだけ色鉛筆などで着色しましょう。）

※家族に、自分の思いが作品からうまく伝わるかどうか、聞いてみるのもよいですね。

動画の解説もあります。↓



QRコードがうまく読みとれない場合は、札幌市教育委員会HPの「臨時休業中の学習課題」のページから見ることができます。

**<学習のヒント>**

① 環境を守るマークの例

環境に配慮した商品「エコマーク」



**（よさや工夫されているところの記入例）**

- ・地球を両腕で抱え込む様子から、地球を大切にしている状態が一目でわかる。
- ・「水色」を使うことで、水の豊かな自然あふれる地球のイメージがよく伝わる。

② 暮らしの中のマークの例

妊娠中であることを知らせる

「マタニティマーク」



**（よさや工夫されているところの記入例）**

- ・お母さんが赤ちゃんを守っている感じがよく伝わる。
- ・丸みのあるハート型や、やわらかなピンク色のイメージから、温かい雰囲気や、優しく接しようというメッセージが伝わる。
- ・目をつぶっているところからも、優しさや安心感が伝わる。



## 【美術】学習課題ワークシート（中学校2・3年生共通）

1 生活の中で見つけた、情報を伝えるための標識やマークを1つ挙げてみよう。

■標識やマーク



■デザインのよさや工夫されているところ



2 普段の生活や学校生活の中で、「標識やマークがあったらいいな」と思うことを挙げてみよう。



・  
・  
・

3 普段の生活や学校生活をより豊かにするための標識やマークのデザインをスケッチしてみよう。

■標識やマークのデザイン



年	組	番
氏名		